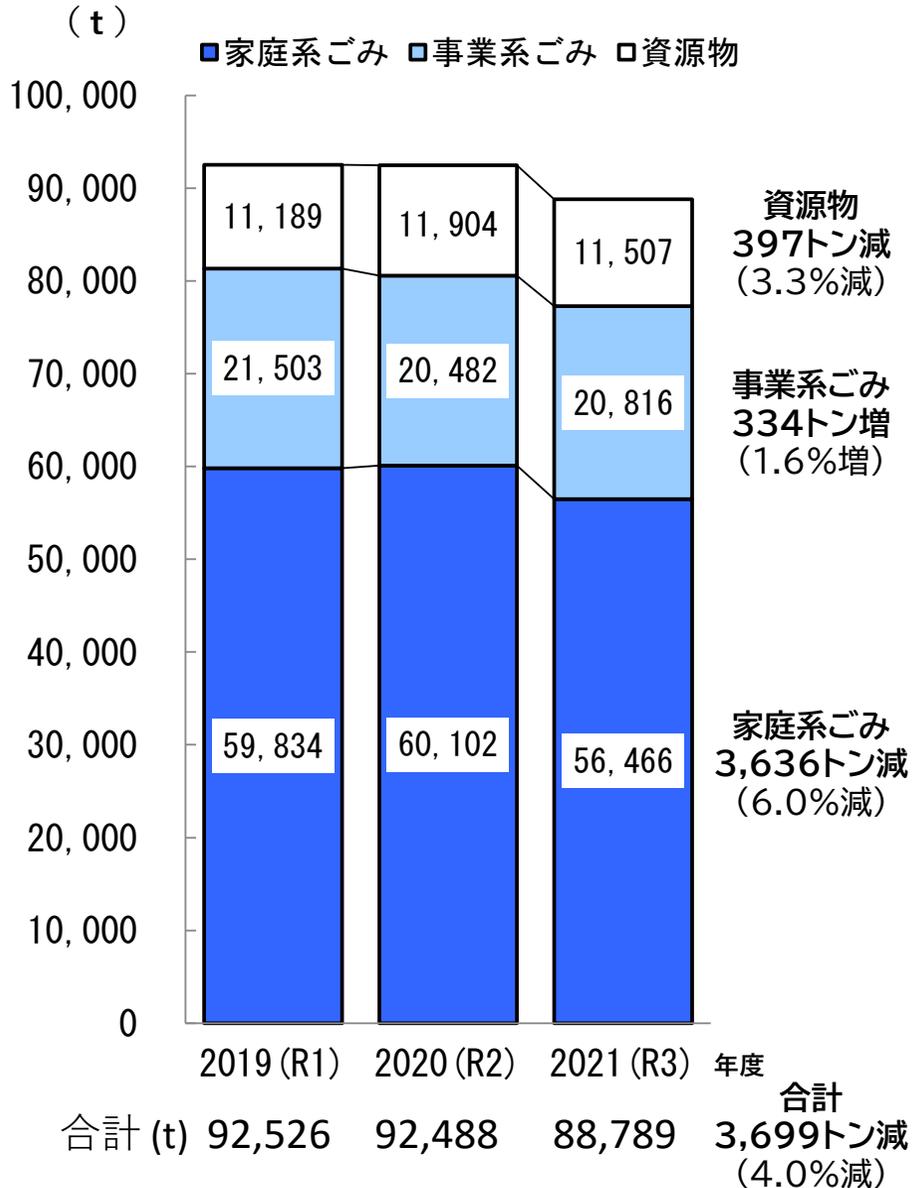


令和3年度 ごみ・資源物排出量の増減要因



主な増減要因

- クリーンセンター火災事故による計量停止(1/18～1/25) **71トン減**
- 新型コロナの影響でR2年度は在宅時間が増加し家の整理・片付けが活発化したことで、金属類(小型家電を含む)や古着の排出量が301トン増加したが、R3年度はその分が減少に転じたため等 **326トン減**

- クリーンセンター火災事故による計量停止(1/18～1/25) **894トン減**
- クリーンセンター火災事故による一般持込制限(1/18～2/28) **86トン減**
- 新型コロナの影響等によりR2年度は1,021トン減少したが、R3年度は行動制限の緩和により事業活動が活性化したため等 **1,314トン増**

- クリーンセンター火災事故による計量停止(1/18～1/25) **1,428トン減**
- クリーンセンター火災事故による一般持込制限(1/18～2/28) **125トン減**
- 人口減(1,306人減) **253トン減**
- 新型コロナの影響等によりR2年度は268トン増加したが、R3年度は行動制限が緩和し外出機会が増加したことで減少に転じたことや、各種啓発等により市民の分別意識が向上したため等 **1,830トン減**

燃やせるごみ
3,116トン減
(5.8%減)

燃やせないごみ
520トン減
(8.2%減)